

ブックワールド



春岡小学校図書館
No.8 令和8年 2月

さむい日が続きますが、図書館には今月も新しい本がたくさん仲間入りしました。ちょっとむずかしい本、考えさせられる本、わくわくする物語…。新しい1冊が、次のステップへのヒントをくれるかもしれませんよ。

おすすめの本の紹介

今月も新しい本がたくさん入りました。思わず手に取りたくなる素敵な表紙の本がたくさんありますよ。「なんだろう?」「おもしろそう!」と思ったら、それは本からのサイン。新しいお気に入りの1冊に出会えるかもしれませんよ。

NEW!



「つきよのアイスホッケー」

ポール・ハーブリッジ作 福音館書店

物語の舞台は、12月のカナダ。森の中のビーバー池は、冬になると分厚い氷におおわれます。満月の夜、少年たちはスケート靴を手に池へ向かいます。その日、ビーバー池はいつもとはちがう、彼らだけの最高のスケートリンクに変わります。少年たちの特別な冒険を描いた物語です。

NEW!



「感じてみよう 時間の長さ

1分から100年まで」

レイチェル・ウィリアムズ作 ほるぷ出版

1分は、「心臓が60回から100回動く」時間。1日は、「トンボが羽化して成虫になる」時間。1分から100年まで、それぞれの時間にどんなことがおこっているのか、自然や生き物の変化を事例にあげて紹介しています。数字ではとらえにくい時間の長さの感覚が、イメージしやすくなりますよ。

NEW!



せかい
「世界をもっとうつくしく」

アンジェラ・バーク・クンケル作 ほるが出版

NEW!



「まるでむかしばなしのような」

ジェイン・ヨーレン作 岩崎書店

NEW!



みどり は
「緑の葉っぱのパン」

最上一平文 新日本出版社

NEW!



ぼく とり ことば
「僕には鳥の言葉がわかる」

鈴木俊貴作 小学館

NEW!



「まぼろしの動物
二ホンオオカミ」
たけたにちほみ文 Gakken

おやこどくしょ

きゅうしょく

ひょうしょう

親子読書とおはなし給食が表彰されました!

毎月実施している「親子読書」と、給食委員会による「おはなし給食」が、令和7年度の「さいたま市子ども読書活動優秀実践表彰」で優秀な取組として表彰されました。

特に、毎月23日の「さいたま市子ども読書の日」に合わせて、学校独自で「親子読書の日」を設けていることや、ドリルなどの宿題を無くし、読書を宿題にするという取組が高く評価されました。

保護者の皆様には、「親子読書」の取組にご協力いただき、誠にありがとうございました。この取組を通じて、子どもたちが読書に親しみ、もっと読書をしてみようという気持ちをもって、読書を心より願っています。

